

20 分で見えるプラグインの作り方

- お話の内容・目的

- Plugin をつくられたことがない方には、意外と easy なんだ！と思っていただけること。
- 既に Plugin をつくられている方には、こういうつくり方をする作者がいるんだ！と思っていただけること。
- なるべく Demonstration 形式でいきます。生のカーソルの動きを楽しんでいただければと思います。

自己紹介 (hiromasa)

- WordPress Plugins/JSeries プロジェクトの一員で Plugin をつくっています。
 - 手書きフォント変換 / wp-tegaki
 - Image Archive / wp-kougabu
 - Related Post / wp-jrelated
 - etc..
- "WordPress 2.5 でつくる最強のブログサイト"
- WordPress 歴は since version 1.2 ~

WordPress Plugins/JSeries

WordPress Plugins/JSeries

Project Website.

ここは何？

ブログシステム WordPress 用のプラグインの作成を行うプロジェクトのページです。

主に海外では作られない日本特有の文化 (Webサービスや携帯電話等) にのったものや、マルチバイト圏に対応したプラグインの作成・配布を行っています。

| WordPress Plugins/JSeries

とプロジェクト名を付けて、ほそぼそと活動しています..

また、海外のプラグイン用の言語ファイルやそのパッチの配布も行っています。

| Language File Download

それぞれの成果はサイドバーまたはリリースページからダウンロードすることができます。

更新通知プラグイン

WordPress 2.3 以降をお使いならば、ぜひとも「JSeries Notifier」もインストールしてみてください。WordPress Plugins/JSeries のプラグインが更新されたとき、あなたのプラグイン管理画面に通知されるようになります。

インストール

RELEASE INFO

Releases

PLUGIN DOWNLOAD

AutoExternalLink (外部リンク用アイコン追加)

Head Cleaner (最適化&高速化)

wp-odeckr (Flickr 画像のメディアライブラリへの格納)

Twicon for WordPress (アバター表示)

Notify Comment Author (コメント通知)

Syntax Highlighter for WordPress (ソース整形表示)

Change Post Status

WordPress Related Post from Referer

WordPress Related Post for Japanese (関連投稿表示プラグイン)

Tigers 2008 (タイガース応援ウィジェット)

WMD Editor (コメント投稿用マークダウンエディタ)

Quick Comments (コメント投稿)

WordPress 2.5 でつくる！ 最強のブログサイト



プラグインたち

- 実際に見てみましょう。

20 分で作ってしまいます

- 20 分と短い時間ですが、ひとつ Plugin をつくってみます。
- WordPress Plug-in の特徴のひとつ filter を使った Plugin です。
- まずは概要からお話させていただいて、その後実演で作成してみます。

何をつくりますか

- サイトにコメントをくれた人の、サイト全体へのコメント数をお名前の横に表示します。
- `get_comment_author filter` を使って自動挿入します。
- Database access もしてみます。
- Image も表示してみます。

filter とは何ですか？

- WordPress から出力される文字列や、内部動作を Plugin から " のっとる " 仕組みです。
- 特に theme から見た場合 WordPress からのほとんどの出力を加工することができます。
- Plugin に加工用の function を定義し、それを filter に登録します。 (add_filter)
- 今回は、comment author に付与したいので、get_comment_author filter を使います。

Database Access とは 何ですか？

- WordPress の data が保持されている、MySQL の table に対して SQL を発行し、情報を取得することです。
- wp_posts 、 wp_comments 、 wp_postmeta ..etc
- 今回は " その人のコメント数 " を表示したいので wp_comments table に access して get してみたいと思います。

実際につくってみます

- Comment Author Comment Count
- ファイルの配置は `wp-content/plugins/wp-comcom/wp-comcom.php`
- ファイルの先頭にはコメントを付与します。
- Plugin function を定義して、 `add_filter` で登録します。
- まずはここまでやってみます。

動きをみてみましょう

- 関数の引数には、それぞれの値が入ってきます。
- `filter` は表示ごとになんども呼ばれます。
- 引数にもらってきた値を加工して `return` するとのっとなります。
- では "`debugger`" も使って見てみましょう。

SQL を使ってコメント数を 取得してみます

- wp_comment table に SQL を発行して、その人の email address からコメント数を取得。
- まず SQL だけみてみましょう。

SQL を PHP に組み込みます

- \$wpdb->prepare method を使うと、便利に安全に SQL 文字列を作成できます。
- 値の取得は \$wpdb->get_var、\$wpdb->get_cols etc..SQL の返値によって使いわけます。
- Email address は template tag の get_comment_author_email() が使えます。プラグインの中でも template tag は利用可能です。
- では組み込んでみましょう。

楽しげにしてみます

- 数が表示されるだけではそっけないので、数を画像に変換してみます。
- Plugin の Directory を取得するには `plugins_url` 関数が便利です。
- Idia 次第でたのしい Plugin になります。
- やってみます。

このプラグインの問題点

- `get_comment_author` が起動するところだと、どこでも動いてしまいます。。
- このような Plugin は、Conditional Tag などで動作を Control するとよいでしょう。
- 同じ画面に同じ email address の comment author がいると database を何度も read してしまいます。 → cache したほうがよい

Thank You!

- みなさんもいろいろ charange みてください。
- 似たような動作をする Plugin を解析すると早く覚えることができます。
- たいへん駆け足でしたが、以上です。
- ありがとうございました。